

# 宇部のコミュニティ・スクール

## コミュニティ・スクールの組織改革

ある学校から、コミュニティ・スクールの組織改革に取り組みたいという相談を受けました。

校長先生の話から、組織改革を通じて「地域の人々がもっと学校に集い、子どもたちと関わる中で子ども一人一人の可能性を伸ばしたい。」「地域の人々が学校を支援することで、子どもたちにとって学校がより楽しく充実したものとなってほしい。」等の熱い思いを強く感じました。

コミュニティ・スクールの取組が目ざす「地域とともにある学校」の具現化に向け、学校運営協議会の組織改革を的確に行なうことは重要だと思いました。

### 第2回山口県 コミュニティ・スクール、地域協育ネット担当者及び地域連携教育アドバイザー合同会議

11月14日、山口県山口総合庁舎で県下19市町のコミュニティ・スクール、地域協育ネット担当者、地域連携教育アドバイザーによる合同会議がありました。

所管説明で、コミュニティ・スクールとしての取組の評価の視点として、「『目標』や『ビジョン』が具体的かつ明確か。それらを学校と家庭・地域が（子どもたちとも）共有できているか。」「共通のビジョンや目標を目ざし、学校支援や地域貢献の取組が企画されているか。」「子どもの変容をもとに取組を評価し、改善に向けた協議がなされているか。」「学校運営協議会の取組が、校務分掌やPTA、地域協育ネットの取組と連動しているか。」などが示されました。



【所管説明を受け、2019年以降の「やまぐち型地域連携教育」推進体制の構築に向け、真剣な協議が行われました。】

また、やまぐち型地域連携教育の充実に向けて、「学校運営協議会を活性化すること。」「社会に開かれた教育課程に取り組むこと。」「児童・生徒が地域連携の主体者となるよう、教師が活動を価値付け、参画への働きかけを行うこと。」などが伝えられました。

### 平成30年度 “教育維新” やまぐち地域連携教育推進フォーラム

11月22日、萩市民館で、やまぐち地域連携推進フォーラムが開催されました。今回のフォーラムには、宇部市立上宇部中学校の植田 教頭先生、学校運営協議会委員、上宇部中学生徒会執行部の生徒さん2名が実践発表者としてステージに上がりました。

特に心に残ったことは、執行部生徒さんの志ある話でした。2人の生徒さんは、生徒会執行部が学校運営協議会を通じて、「目ざす学校づくりに参画していること。」「積極的に地域に出て、地域貢献に取り組んでいること。」「学校支援を通じ多くの人から自分たちが大切にされていることを実感すると同時に、地域貢献の活動を通じて自分に自信をもてるようになったこと。」など、多くの参加者の前で、発表する姿は頼もしく輝いていました。



【自分たちの力で、地域を創ろうとする立派な発表でした。】

地域連携教育の取組を通じて、地域が元気になり、子どもたちが未来を拓く自信とたくましさを感じられたフォーラムでした。

コミュニティ・スクールや地域協育ネットに関する情報をお寄せください。

宇部市教育委員会コミュニティスクール推進課 Tel 0836-37-2780

E-mail : ed-shakai@city.ube.yamaguchi.jp